

令和8年（2026年）2月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（3日目）

令和8年2月24日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	喜屋武 幸容 (立憲民主・ニライ) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 普天間基地滑走路の代替問題について 2 放課後児童クラブについて 3 市街地整備行政について 4 食料品等支援事業について	普天間基地の返還条件として、米側が認める長さの滑走路の提供が公式に示された。仮に辺野古新基地が完成したとしても滑走路の長さが足りないため、日米両政府は緊急時には民間空港の利用を想定している。そして条件を満たす空港は県内に2カ所で、下地島空港と那覇空港であることから、以下伺う (1) これまで那覇市に対して、普天間基地の返還に際しての那覇空港利用の可能性について、米側または日本政府から打診されたことはあるか (2) 今後返還に際しての那覇空港利用の打診があった場合には断固拒否する姿勢を示すのか 放課後児童クラブの補助金申請や実績報告の際に必要なとされる各種書類の提出の煩雑さが負担であるとの現場の声がある。このような状況の改善に関してDXを活用した取組を行うことについて本市の見解を伺う 本市における住居表示プレートについて、住居表示実施地区と地区外はどのような基準で決められているのか、そしてプレートの設置状況と課題を伺う 支給方法にゆうパックによる郵送で配布すると説明がなされた。1件当たりの郵送単価を伺う

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		5 人事行政について	<p data-bbox="730 295 1433 456">国家公務員の給与水準を100とした場合の、地方公務員の給与水準を示す指標としてラスパイレス指数が用いられているが、本市の現状について見解を伺う</p> <p data-bbox="746 1908 1433 2020">【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和8年2月24日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	<p>山川 典二 (なは自民・無所属の会)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 防災行政について</p> <p>2 経済・産業行政について</p>	<p>「那覇市地域防災計画」について、現状と取組を伺う</p> <p>(1) 那覇市と沖縄県の経済・産業の状況について伺う</p> <p>(2) 米国新興製造業者「アンドゥリル・インダストリーズ」について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和8年2月24日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>金城 亮太 (公明党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 道路のバリアフリー化の推進について</p> <p>2 魅力ある公園整備について</p> <p>3 那覇文化芸術劇場なはーとの運用改善について</p>	<p>市内道路において、歩道と車道の境界部の段差や、植栽周辺のわずかな凹凸、想定外の傾斜などにより、車いす利用者が通行に困難を感じる事例があるとの声を伺っている。全ての市民が安全・安心に移動できる環境整備は重要であることから、車いす利用者をはじめとする障がい者や高齢者に配慮した道路整備の現状と課題について伺う</p> <p>地域にある公園を多世代が集う魅力ある空間とするため、整備・更新にあたっては、地域住民の意見を積極的に反映する仕組みづくりが重要と考える</p> <p>また、健康遊具の設置等により、高齢者の健康増進や子どもたちの見守り機能の向上、公園の活性化や防犯性の向上にもつながると考えるが、地域の意見を取り入れた公園整備の取組について市の見解を伺う</p> <p>舞台利用団体から、団体用駐車場の運用について、実際には空きがあるにもかかわらず、所定台数のみの貸出に限定されているため、有効活用されていないとの声を伺っている。文化芸術活動を支える環境整備の観点から、以下伺う</p> <p>(1) 団体用駐車場の現在の運用状況と課題認識について</p> <p>(2) 利用団体の声を継続的に把握するため、定期的な意見交換会やヒアリングの場を設ける考えはあるか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>4 親亡き後を見据えた障がい者支援体制の強化について</p> <p>5 地域福祉行政について</p>	<p>18歳以上の障がいのある方の家族の85.5%が、親の高齢化や死亡後の生活に不安を感じているとの報道があった。宇都宮市では、親亡き後の困りごとに対応するための相談窓口を設置し、当事者団体等と意見交換を行いながら支援体制の充実を図るとしている</p> <p>本市においても、障がいのある方が地域で安心して暮らし続けられるよう、専用相談窓口を設置すべきと考えるが、以下伺う</p> <p>(1) 親亡き後に関する相談体制の現状と課題について</p> <p>(2) 当事者団体や関係機関との意見交換を通じた支援強化の取組について</p> <p>本市における民生委員・児童委員の充足率は約7割にとどまり、担い手不足が課題となっている。加えて、その役割や存在に対する社会的認知も十分とは言えず、地域活動の現場において理解が得られにくい状況も見受けられる</p> <p>公務員退職者などの行政経験を有する人材の活用も含め、民生委員・児童委員の担い手確保と、地位向上・認知度向上に向けた取組を強化すべきと考えるが、市の見解を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>6 人事行政・人材確保について</p> <p>7 都市基盤整備について</p>	<p>(1) 職員構成と人材確保の課題について伺う</p> <p>(2) 本市には、長年にわたり実務経験を積み、行政運営を支えてきた会計年度任用職員も多数在籍している 他自治体では、こうした人材を即戦力として活用するため、会計年度任用職員を対象とした一般行政職採用試験を実施し、正規職員として登用する制度を導入する動きもある 本市においても、経験と実績を有する人材の処遇改善と職場定着を図る観点から、同様の制度導入を検討すべきと考えるが、市の見解を伺う</p> <p>令和8年度施政方針において、公共下水道による生活環境の改善及び浸水被害の軽減に向け、汚水施設や雨水施設の整備・改築、重要幹線等の耐震化を推進する旨が示されている 近年、短時間豪雨による浸水被害が度々発生していることから、被害軽減に向けた取組は喫緊の課題であると考えますが、現在と今後の取組について市の見解を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和8年2月24日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	<p>我如古 一郎 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 復興特別所得税について</p> <p>2 国保行政について</p>	<p>政府は、東日本大震災を受けた復興特別所得税の税率を1%引き下げる代わりに、防衛特別所得税の税率を1%、復興特別所得税にセットで2027年1月から実施するとしている。足元の負担は変わらないと説明しているが、復興増税の期間は2037年末から2047年末に延長されることから、税負担の総額は増える。看板のかけ替えによって、負担を分かりにくくする『ステルス増税』になっているのではないか。名目を変更して復興財源を防衛費に「流用」することは、許されない。見解を問う</p> <p>(1) 日本維新の会所属の地方議員による“国保逃れ”が問題になっている。国民健康保険(国保)に本来加入すべき立場の議員が、一般社団法人の理事などの肩書を得て社会保険に入り、負担を大幅に軽くしていたと報道されている。どのような仕組みで抜け道にしたのか。見解を問う</p> <p>(2) 国保加入者の世帯主の職業別構成・加入者全体の年齢別構成と平均所得、国保の構造的欠陥による赤字の状況を問う</p> <p>(3) 新たな子ども・子育て支援金制度について</p> <p>① 国保加入者の具体的な負担増について、二人の世帯と単身者世帯の保険税を問う</p> <p>② 18歳までの子どもの均等割りが、10割減免になる一方で、その減収分を政府は措置していないため、他の加入者の保険税が上がるのではないか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 都市基盤整備・まちづくりについて</p> <p>4 道路行政について</p> <p>5 与儀公園について</p>	<p>(1) まちづくりの財源として重要な財源である、ハード交付金が減り続けているのはいか。2014年度と20年度、25年度の交付金の変遷の状況について問う</p> <p>(2) 真和志線の進捗への影響について</p> <p>2023年9月定例会で指摘した、まつしろ公園に隣接する市道繁多川7号の擁壁が傾いて道路がひび割れ、側溝も斜めになっている件について、現状と対策を問う</p> <p>再編整備が進められている与儀公園内に設置されている「9条の碑」、沖縄出身の詩人、「山口猯の詩碑」の意義について問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和8年2月24日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	瀬名波 奎 (うない・にぬふあ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 健康行政について 2 保育行政について 3 観光行政について 4 那覇ハーリーについて 5 市役所の窓口について 6 トイレ連携について	本市の健康増進の取組において、地域等に向けた活動支援について伺う (1) 次年度施政方針にも記されている、こども園における医療的ケア児に対する看護師配置の現状と今後の見通しについて伺う (2) 土曜保育の取組状況について伺う のうれんプラザ横のバス乗降場の今後の活用について伺う (1) 那覇ハーリーの県内外へのPRについて、取組状況を伺う (2) 那覇ハーリーの次年度の会場と、現在の会場におけるコンテナ整備の現状について伺う 現在、ハイサイ市民課の窓口における混雑解消のための取組を伺う (1) 中心市街地商店街付近におけるトイレ提供店舗支援事業の今後の拡充について伺う (2) 地域の祭りやイベント等においても同様に補助が行えないか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（3日目） 令和8年2月24日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	<p>湧川 朝涉 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 生活保護行政について</p> <p>2 施政方針について</p> <p>3 消防行政について</p> <p>4 自衛隊基地内の空砲訓練について</p> <p>5 住宅政策について</p> <p>6 介護保険行政について</p>	<p>生活保護を受けていて、頼れる方がいない独居高齢者が、一人暮らしが困難になった場合の支援について、取組を問う</p> <p>那覇軍港の跡地利用について、見解と取組を問う</p> <p>消防力の整備指針の趣旨とは何か。見解を問う</p> <p>自衛隊の空砲射撃訓練は、指定された射撃場や演習場内で、柵・塀の設置や安全な場所での装弾確認、事故防止のための管理・監督下で実施され、周囲への騒音配慮や、訓練時の安全管理（射撃場所・距離の制限、薬きょうの管理）が厳格に行われなければならない 市街地での離隔距離は何メートルで、どのように確保されたのか、また、当局はどのように離隔距離を確認したのか伺う</p> <p>市営住宅家賃の過誤徴収の返還について過誤徴収したお金を返還する際の、要綱、法的根拠は民法第703条を適用すべきである 那覇市の見解と取組を問う</p> <p>第9次なは高齢者プランの進捗状況について看護小規模多機能型居宅介護の取組を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		7 公園行政について	<p>那覇市新都心公園は防災公園であり、災害時には、市長の指示のもと、緊急的かつ機動的な対応が必要である</p> <p>指定管理者に対して、市長は指示することは出来ない</p> <p>見解を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和8年2月24日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	<p>平良昌史 (立憲民主・ニライ)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 日米交流コンサートについて</p> <p>2 区画整理事業について</p>	<p>防衛省防衛局日米交流コンサートが1月17、18日の二日間沖縄市で開催された。このコンサートに、県内の小・中・高校生のブラスバンドなどが出演することから沖教組、高教組、教員退職者でつくる沖退教と高退教の4団体は、沖縄県教育長に、同様の行事に参加しないよう各学校長へ通知することや、防衛省に対し児童生徒を広報活動に巻き込まないよう意見表明することなどを求めた。以下伺う</p> <p>(1) 那覇市内の中学校が参加した事実関係を確認しているか</p> <p>(2) 教育は、政治的・軍事的影響から独立して行われるべきであり、沖縄の歴史的・社会的状況を踏まえ、教育活動が軍事的広報の場とされることは許されないと考えるが、見解を伺う</p> <p>真嘉比古島第一地区土地区画整理事業の換地処分は平成11年となっているが、当該事業の裁判に伴う現地調査で、興南高校の裏側の石積みが崩落しそうになっている箇所3軒の宅地が隣接し、区画整理事業当時の担当者が現場調査も不十分で法令を遵守せず、危険な石積み擁壁を造り替えずに存置物件として扱い、また、前面道路との段差が1.5メートル以上あり、本来区画整理事業にて造成工事や補償工事が必要であったと考える。那覇市は裁判に支障が出ると見解を明確にしていない。行政判断ではなく那覇市長の政治的見解を以下伺う</p> <p>(1) 行政上の不法行為に基づく損害賠償裁判で判決が確定した場合に、市長の政治的判断で当該箇所3軒も判決と同じ対応をする考えはないか</p> <p>(2) 区画整理事業でやるべき擁壁工事や造成工事をやらず多額の清算徴収金を納めさせるやり方は理不尽と考える。資産税算定を参考に算定をやり直す政治判断はできないか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 道路交通について</p> <p>4 教育行政について</p> <p>5 交通政策について</p>	<p>与儀おもしろ公園や真嘉比中央公園など公園周辺は違法駐車が多く市民から対策を求められている。違法駐車があるがために車庫入れが出来ない、交通事故に遭う恐れがある等切実な問題である。道路管理課、公園管理課、市民生活安全課、警察が連携して違法駐車対策が出来ないか以下伺う</p> <p>(1) 警察による取り締まり強化や、駐車禁止の路面標示は出来ないか</p> <p>(2) 道路と公園で連携して、注意喚起などの対応ができないか</p> <p>囲碁、将棋、琉舞、三線、空手などの伝統文化を教育の中で取り入れることは、郷土に誇りを持ち国際的に通用する人間教育として有益であると考え。見解を伺う</p> <p>那覇市地域公共交通計画の中で、短期的、中長期的にバス路線の維持・確保(運行支援、運転手確保の取組、移動ニーズに応じたバス網の見直しなど)が、施策とされている。現状と課題を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和8年2月24日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	嘉手川 こうた (なは自民・無所属の会) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">質問方式</div> 一問一答方式 (質問席のみ)	1 子どもへの性暴力防止について 2 防災について 3 道路行政について 4 ロケ誘致について	(1) 教職員及び外部指導者の安全管理体制について、本市の現状を伺う (2) 性暴力防止教育の実施状況について、本市の現状を伺う 災害用備蓄品の維持管理責任と点検体制について伺う 石嶺福祉センター線で長年頻発する街灯の不具合に対する、本市の認識を伺う 映画・CM・テレビ番組等のロケ誘致による経済効果について、本市の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（3日目） 令和8年2月24日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	<p>下地 ななえ (なは自民・無所属の会)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 なは一とについて</p> <p>2 ネーミング ライツについて</p> <p>3 人口減少対 策について</p> <p>4 福祉行政に ついて</p> <p>5 教育行政に ついて</p>	<p>那覇文化芸術劇場なは一との令和7年度の稼働状況や収支及び令和8年度の運営方針などについて伺う</p> <p>本市のセルラースタジアム以外のネーミングライツや大きい広告収入に関して伺う</p> <p>成婚率を上げるために以下伺う</p> <p>(1) 那覇市独自の街コンはやらないのか</p> <p>(2) 那覇市で愛が生まれそうな若者のデートスポットはどこか</p> <p>(1) 老人福祉センターは、施設の老朽化や利用者の減少、維持管理費の高騰を背景に、近年従来の憩いの場から健康増進や社会参加を目的にトレーニングルームや多世代交流施設へ変化をさせている自治体も多いが本市の見解を伺う</p> <p>(2) 老人福祉センターの使用可能な対象人数に対して登録者数は何割か伺う</p> <p>(3) 老人福祉センターの入浴施設に関するアンケートを取っているようだが、回答によって何が変わるのか伺う</p> <p>(4) シニアの活躍について伺う</p> <p>小中学校の長寿命化改良工事等によって授業が聞き取りにくい場合の対処方法について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和8年2月24日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
10	<p>いずみ ティファニー (れいわ那覇ぬちぐる)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 教職員のメンタルヘルス対策について</p> <p>2 不登校について</p>	<p>以下伺う</p> <p>(1) 那覇市における教職員のメンタルヘルスの状況について、精神的な不調による休職や病休の件数など、どのような実態把握を行っているのか</p> <p>(2) 教職員が不調を感じた際に相談できる体制や、早期発見・早期対応につなげる仕組みは、現在どのように整えられているのか</p> <p>(3) 管理職や本人任せにするのではなく、組織として教職員の負担を軽減し、メンタルヘルスを支えるための取組を、那覇市としてどのように進めていく考えなのか</p> <p>以下伺う</p> <p>(1) 不登校や教室に入れない児童生徒への対応により、担任の業務量はどの程度増加しているのか</p> <p>(2) 校内自立支援教室配置校では、教員の負担軽減効果はどのように検証しているのか</p> <p>(3) 現在、市内の不登校児童生徒数と、どの支援にもつながっていない人数について、現状を具体的に問う</p> <p>(4) 代表質問では、配置校数が減少した場合は本市財源で対応するとの答弁があったが、本市の財源活用や、国・県への要望を含め、校内自立支援室の全校展開を目指す考えはあるのか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 こどもの権利条例について</p> <p>4 親の負担軽減について</p> <p>5 通学・生活道路における交通安全対策について</p>	<p>子どもの権利に関する取組が進められているが、施策の多くは大人の視点で設計されがちであると感じている。こども基本法では、子どもを単なる「保護の対象」とするのではなく、意見を表明し社会に参画する「主体」として位置付けている</p> <p>本市において、子ども自身の意見をどのような方法で把握し、実際の施策や制度にどのように反映しているのか。また、子どもを「守る対象」ととどめず「主体」として位置付ける考え方について、市の見解を伺う</p> <p>子どもを取り巻く環境が多様化する中、子どもの状況によっては、保護者が強い不安や心理的負担を抱えるケースがある</p> <p>周囲の視線や、「自分の育て方が悪かったのではないか」という自責感、さらには学校との関係の中で責められていると感じてしまうことなどにより、保護者が孤立してしまうことも少なくない</p> <p>こうした保護者の心理的負担は、教育の問題にとどまらず、子育て支援や家庭支援の観点からも捉えるべき課題であると考え</p> <p>子どもに関わる課題に直面した保護者が、過度な自責感や孤立感を抱え込むことなく、安心して相談や支援につながれるよう、本市では教育部局とこどもみらい部局がどのように連携しているのか伺う</p> <p>那覇市では、通学路や生活道路における交通安全上の危険箇所を、どのように把握し、点検や改善につなげているのか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>